



No.91 (2016年6月)

* 次ページ参照

発行: 上野西部地区住民自治協議会 総務、広報、人権部会

伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)

<http://www.uenoseibu.com/>

歴史まちづくり計画と ユネスコ無形文化遺産登録

平成28年度に向けて会長挨拶

上野西部地区住民自治協議会
会長 八尾光祐

平素は上野西部地区住民自治協議会へのご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。27年度は、各部会委員の手で多くの事業が計画実施され、西部地区の多くの皆様にご参加をいただきました事に厚くお礼申し上げます。

自治協議会が開設され11年目を迎える本年、基本施策の一部を改定致しました。昨年より市庁舎の地番変更の見解が出され、環境が変わろうとする中、上野西部は、伊賀市の中核・中心市街地として、行政機能の上野支所、交通拠点機能の上野市駅・バスセンター、住民自治活動の拠点である上野西部地区市民センター、この3つの存続・充実を要望。また市・商工会議所、各自治協議会・各自治会との協働体制を強め、伝統文化の継承を推進する事と致しました。おりしも5月19日「伊賀市歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受け、その中に、上野西部地区の上野天神祭 芭蕉顕彰と俳句文化 伊賀組紐 城下町の和菓子店が含まれており、中心市街地活性化事業と連動させ、今後の当地域の活性化につなげて行きたいと考えています。昨年設置した「まちづくり特別委員会」にて進めている賑わい創出への協議と共に「歴史まちづくり計画」をあわせ提案してまいります。また国指定重要無形民俗文化財である「上野天神祭」が「全国山・鉦・屋台行事」33団体と共に、ユネスコ無形文化遺産登録に向け、本年3月文化庁より提案、秋には登録の審議が行われる運びです。上野天神祭への協力・支援・提言を行う事も基本施策に加え、当地域の賑わい創出につなげて行きましょう。さらに住民の安心・安全で住み良い町づくりを推進するため皆様方の部会への積極的参加をいただき、活力ある地域を造るため努めておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げご挨拶といたします。



総会の様子

総会議事の経過報告

さる5月21日(土)午後2時より上野西部地区市民センターに於いて岡本市長、田山市議、藤山支所長等をお迎えして平成28年度定期総会が開催されました。上野新町の中村晶宣さんを議長に選出し、順調に議事が進み、無事総会を終了しました。次頁以降に承認されました27年度会計の決算、部会別の28年度事業計画と28年度の予算をお知らせいたします。

伊賀市の歴史的風致維持向上計画について

通称「歴史まちづくり計画」「歴まち計画」

＊ 「歴史的風致」という概念

我が国には、歴史上価値の高い神社や仏閣、城跡などの文化的・歴史的な建造物とその周辺の景観や、そこで営まれる祭礼行事などの歴史的に良好な環境が存在しています。これを「歴史的風致」と呼んでいます。

これを、伊賀市の中心市街地に当てはめると、上野城下町には、上野城跡や旧崇広堂、上野天神宮などの歴史的な建造物が残り、毎年秋に上野天神祭が行われ、市内外から多くの人出で賑わいます。このような、歴史的な建造物とその周辺に人々の活動があつて良好な市街地環境を形成している様子が歴史的風致です。

＊その他、維持及び向上すべき歴史的風致として市は次のものを挙げています。

芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致

伊賀組紐にみる歴史的風致

城下町の和菓子店にみる歴史的風致

敢國神社の獅子舞にみる歴史的風致
観菩提寺の修正会にみる歴史的風致
他7か所あります。

＊歴まち事業のメニューとして考えられるのは、上野城下町区域を例にとると、上野公園を訪れる観光客を中心市街地に導入し、活性化に寄与し賑わいを創出しなければなりませんから、城下町の景観（佇まい）を形成するような、文化財建造物の整備、歴史的建造物の保存と修景、町家等修理修景、空き家空き店舗の利活用促進、電柱の地下埋設、道路の美装化、極小規模下水道整備、城跡内の建物の復元、観光案内サインの整備などのハード事業から、ヘリテージマネージャーの養成、伊賀鉄道・コミバス関連事業、上野天神祭の人材・後継者育成などのソフト事業まで、さまざまな事業を市は想定しています。

＊計画期間

平成37年度までの10年間です。

伊賀市及び国土交通省のHPより

平成27年度 上野西部地区住民自治協議会一般会計決算書

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

単位:円

(収入の部)		本年予算額	本年度決算額	増 減	備 考
繰越金		808,712	808,712	0	
市交付金		7,240,000	7,240,000	0	
地域包括交付金		6,842,000	6,842,000	0	
公民館業務委託費		398,000	398,000	0	
会費		614,300	606,300	△ 8,000	各町
自治会費		604,300	604,300	0	
分担金		10,000	2,000	△ 8,000	企業
雑収入		234,010	234,010	0	消防団
補助金		346,978	436,564	89,586	参加費、健康の駅長、利息等
補助金		140,000	90,000	△ 50,000	世代間交流、青少年育成
合 計		9,384,000	9,415,586	31,586	

(支出の部)		本年度予算額	本年度決算額	増 減	備 考
総務費		744,000	856,292	112,292	会長
報酬費		120,000	120,000	0	
会議費		30,000	27,515	△ 2,485	お茶代等
総会費		50,000	41,387	△ 8,613	資料作成代等
事務費		350,000	523,390	173,390	事務用品等
協賛金		84,000	84,000	0	新能協賛、往古川、花火
備品購入費		100,000	60,000	△ 40,000	テレビ
通信運搬費		10,000	0	△ 10,000	
部会事業費		7,611,000	6,977,193	△ 633,807	
総務・広報・人権部会		176,000	142,348	△ 33,651	広報、ホームページ、人権講演会
健康・福祉・スポーツ部会		730,000	632,729	△ 97,271	ウォーキング、運動会、子供キャンプ
生活・環境・安全部会		250,000	230,070	△ 19,930	エコめAI 視察
教育・文化・芸術部会		265,000	29,043	△ 235,957	探訪ツアー、写真展
防災・防犯・交通安全部会		412,000	339,630	△ 72,370	防災訓練、講習会、防災備品
産業・建設・明づくり部会		200,000	115,000	△ 85,000	フェスタ、城下町おひなさん
自治会特別部会		5,578,000	5,488,372	△ 89,628	各自治会
分担金		234,010	234,010	0	消防団
公民館業務委託費		398,000	398,000	0	
予備費		396,990	0	△ 396,990	
合 計		9,384,000	8,465,485	△ 918,515	

収入金額9,415,586円-支出金額8,465,485円=差引残高950,091円
残高内訳(普通預金914,347円、当座預金35,744円)

出資証券 北伊勢上野信用金庫 10,000円
以上の通り報告申し上げます。
平成28年3月31日

伊賀市上野西部地区住民自治協議会

会長 八尾光祐 ㊟
会計 野口博昭 ㊟

平成28年度事業計画

自治会特別部会

基本方針

- 1、上野西部地区 18 自治会の意見の集約と協調
- 2、伊賀市委託の 17 項目の推進

基本施策

- *各町の要望項目の取りまとめと関係部署への要望提出
- *伊賀市委託の 17 項目の実施
- *地域包括金の分配 適正配分方法の検討
- *消防団への支援 消防団員の募集
- *慰霊祭の実施
- *人権啓発草の根運動推進会議との協働
- *伊賀市社会福祉協議会との協働
- *防災・安心マップ作成充実の為資料提供
- *募金活動取り組みへの協力
- *上野天神祭への協力・支援・提言

産業・建設・町づくり部会

- *町づくり調査研修事業
まちづくり特別委員会の運営 西部地区に関するまちづくり情報収集 まちづくりについての説明会・意見交換会への参加 まちづくりの講演会・研修会等の開催
- *町づくり協力事業
Ninja フェスタ・にぎわいフェスタ・城下町のおひなさん等各まちづくり催し協力

防災・防犯・交通安全部会

- *防災訓練事業 防災訓練のスキル高揚
講演会と訓練 中消防署他 AED 講習 初期消火訓練
- *井戸水の水質検査事業
飲料水・生活用水の確保 井戸水水質検査 「災害時協力井戸」プレートの設置
- *防災講演会 防災意識の高揚と防災知識の取得 避難所運営の研究
- *防災用品購入事業 非常時機材備品の充実
- *その他 防災組織の研究 避難所運営の研究

教育・文化・芸術部会

- *文化財紹介事業 探訪シリーズ発行 年間 5 回以上発行（回覧）
- *パネル展開催
- *視察研修旅行 定員 25 名

生活・環境・保全部会

- *環境美化事業 マイエンザの普及、各家庭からの生活排水の改善
- *先進地視察
- *環境美化啓発事業 往古川クリーン作戦 学習会・研修会開催 西部地区美化運動
- *ごみ減量化・ごみ分別の推進事業 啓発運動と施設の見学

健康・福祉・スポーツ部会

- *健康スポーツ事業 グラウンドゴルフ、ボウリング
- *健康福祉事業 健康ウォーキング、健康教室、デイキャンプ、世代間交流事業
- *児童福祉事業 流しソーメン大会、餅つき大会、工作教室 他児童福祉行事
- *シティーマラソン・市民スポーツフェスタ等への協力参加
- *各町の児童福祉会・老人会・体育指導員・民生委員等との連携

総務・広報・人権部会

- *広報紙“せいぶ”毎月発行
- *ホームページの運営 内容充実 更新アップの増加 各部会の原稿データ提出依頼
- *人権啓発 人権啓発草の根運動推進会議と共同事業 人権講演会の開催

平成28年度 上野西部地区住民自治協議会一般会計予算書

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

(収入の部)

単位:円

項 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
繰越金	950,091	808,712	141,379	
市交付金	7,206,000	7,240,000	-34,000	
地域包括交付金	6,848,000	6,842,000	6,000	
公民館業務委託費	358,000	398,000	-40,000	
会費	610,600	606,300	4,300	
自治会費	600,600	604,300	-3,700	各町より
一般会費	10,000	2,000	8,000	企業より
分担金	231,420	234,010	-2,590	消防団
雑収入	350,889	436,564	-85,675	利息、参加費等
補助金	40,000	90,000	-50,000	世代間交流、青少年育成
合 計	9,389,000	9,415,586	-26,586	

(支出の部)

項 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
総務費	835,000	856,292	-21,292	
報酬費	120,000	120,000	0	会長
会議費	30,000	27,515	2,485	お茶代等
総会費	50,000	41,387	8,613	資料作成代等
事務費	450,000	523,390	-73,390	事務用品等
協賛金	84,000	84,000	0	薪能協賛、往古川、花火大会
備品購入費	100,000	60,000	40,000	
通信運搬費	1,000	0	1,000	
部会事業費	7,788,000	6,977,193	810,807	
総務・広報・人権部会	240,000	142,349	97,651	広報、人権講演会
健康・福祉・スポーツ部会	680,000	632,729	47,271	ウォーキング、餅つき大会他
生活・環境・保全部会	245,000	230,070	14,930	えひめAI、視察
教育・文化・芸術部会	445,000	29,043	415,957	探訪、視察、陶芸教室
防災・防犯・交通安全部会	400,000	339,630	60,370	防災訓練、講習会、防災備品
産業・建設・町づくり部会	200,000	115,000	85,000	研修会、イベント協賛
自治会特別部会	5,578,000	5,488,372	89,628	各自治会、研修
分担金	231,420	234,010	-2,590	
公民館業務委託費	358,000	398,000	-40,000	
予備費	176,580	0	176,580	
合 計	9,389,000	8,465,495	923,505	